

採点基準 世界史

- ※ 以下の加点ポイントは目安です(加点ポイントは< >でくくり、得点として+1を付けている)。実際は個々の答案の状況に応じて採点しています。
- ※ 学習の成果を少しでも拾いたいため、部分点はできるだけ与える方向で採点していますが、実際の入試では同じ扱いとは限りません。完全な答案を目指して、しっかり復習しましょう！

第1問 古代ギリシア文化の伝播と影響 (配点27点)

- ※ 8行目に入っている答案を採点対象とする。
- ※ 指定語句は指定された形で用いていない場合は加点しない。
- ※ 20行目に入っていない答案は、加点ポイントを満たしていても満点にしない。
- ※ 指定語句に下線を引いていない答案(個数には関わらない)は、全体から1点減点とする。

※初期(前半期)とそれ以降のパルティアの文化的変化(2—⑭⑮)を明記していないものには満点を与えない。

1 前4世紀後半のギリシア ※下線は指定語句

- ① 前4世紀はポリスの衰退期であること…1点
※「傭兵使用の広まり」「市民皆兵の原則が崩れた」など、衰退の事例を挙げても可
- ② マケドニア(王国)がカイロネイアの戦いに勝利したこと…1点
- ③ ②でアテネ・テーベ連合軍が敗れたこと…1点
- ②の後にマケドニアがギリシアの覇権を握ったこと…1点
※「コリントス同盟を設立してギリシアを支配した」なども可
- ④ その後、アレクサンドロス大王(3世)が東方遠征を行ったこと…1点
- ⑤ 東方遠征によりアケメネス朝が征服されたこと…1点
- ⑥ アレクサンドロス大王の死後、諸王国が分立したこと…1点
※「ディアドコイが争った」「プトレマイオス朝(セレウコス朝、アンティノゴス朝)などが成立した」なども可
- ⑧ 多くのギリシア人が東方へ移住したこと…1点

2 ヘレニズム文化と東方地域

- ① ギリシア文化とオリエント文化が融合したこと…1点
- ② ①によりヘレニズム文化が形成されたこと…1点
- ③ コイネーは共通ギリシア語であること…1点
- ④ ③がヘレニズム世界(東方)に普及したこと…1点
- ⑤ ムセイオンは(プトレマイオス朝の)王立研究所であること…1点
- ⑥ ⑤はアレクサンドリアに設立されたこと…1点
※「⑤で自然科学の研究が盛んであった」なども可
- ⑦ ヘレニズム文化の自然科学者:エウクレイデス・アルキメデス・アリストアルコス・エラトステネスなど…1人1点で2点まで
- ⑧ 世界市民主義はポリスの枠を越えた思想であること…1点
- ⑨ 個人の内面の幸福を追求する哲学が生まれたこと…1点

- ⑩ ⑨の例：ストア派が登場したこと…1点
- ⑪ ⑩は禁欲を重視したこと…1点
※「理性を重視した」「ゼノンが創始した」なども可
- ⑫ ⑨の例：エピクロス派が登場したこと…1点
- ⑬ ⑫は精神的快楽を重視したこと…1点
- ⑭ パルティアでも初期にはギリシア語が公用語とされたこと…1点
- ⑮ パルティアではその後、イラン文化の復興が見られたこと…1点

3 西方およびローマ領とされた東地中海地域

- ① (前2世紀に)ローマがギリシア(アンティゴノス朝)を征服したこと…1点
- ② (前1世紀に)ローマがセレウコス朝を征服したこと…1点
- ③ (前1世紀に)ローマがプトレマイオス朝を征服したこと…1点
- ④ ローマは受容したヘレニズム文化を帝国内に普及させたこと…1点
- ⑤ ローマでストア派が流行したこと…1点
- ⑥ ⑤の代表的人物：キケロ・エピクテトス…どちらかで1点
- ⑦ ⑤の例：セネカはネロ(帝)の師であったこと…1点
※「セネカは『幸福論』などを書いた」なども可
- ⑧ ⑤の例：マルクス=アウレリウス=アントニヌス(帝)…1点
- ⑨ 『自省録』はマルクス=アウレリウス=アントニヌス(帝)が記したものであること…1点
- ⑩ ギリシア文化の影響を受けた文学作品が著されたこと…1点
- ⑪ ⑩の例：ウェルギリウスの『アエネイス』…2点
- ⑫ ⑩の例：ギリシア人のポリビオス(ポリュビオス)の『歴史』…2点
- ⑬ ⑩の例：ギリシア人のプルタルコス『対比列伝(英雄伝)』…2点
※ホラティウスの「叙情詩集」、ストラボンの『地理誌』…それぞれ2点
※⑪～⑬は著者と書名が合致していれば2点
※人物名のみ場合はそれぞれ1点加算
- ⑭ (ギリシア人の)天文学者であるプトレマイオスが活躍したこと…1点

4 論理構成点(=上記加点ポイントの他に、論理展開を意識している答案に与えるプラスアルファの点。論述問題の解答は、単に歴史用語をつなげればよいというわけではないことを受験者に理解してほしいために設けている。解答欄の右上欄外に、+1または+2を付けている。加点されない場合は数字なし)

- ① ヘレニズム文化の性格と、その文化が成立する政治的背景が明記されていること…1点
- ② 2と3が書けていること…1点

第2問 近世アジアの諸王朝 (配点 23点)

- ※ 加点ポイントをすべて満たしていても、それ以外に明白な誤りがある場合は、満点を与えない。
- ※ 加点ポイントの合計が満点に達しても、設問全体の必須事項が欠けている場合は、満点を与えない。
- ※ 指定以外の解答欄に書いている場合は採点しない(0点)。

問(1)(a)3点満点

- ① Aは明, Bは清…1点

※A・B両方の名称が書けていなければ加算しない。

- ② いずれも科挙を実施したこと…1点
- ③ (清で中央官庁の) 要職の定員を満州人と漢人で同数任命する政策がとられたこと…1点
※「満漢併用制」 可

(b) 4点満点 ※①・②が両方なければ満点にしない

- ① Cの名：オスマン帝国…1点
- ② 制度の名称：デヴシルメ…1点
- ③ キリスト教徒の子弟を強制徴集したこと…1点
- ④ 徴集された者たちをイスラーム教に改宗させたこと…1点
- ⑤ ③を高級官僚やイエニチェリに採用したこと…1点
- ⑥ イェニチェリは常備歩兵軍であること…1点

問(2) (a) 3点満点

- ① シーア派：アリーとその子孫にのみ最高指導者（イマーム）の地位を認めること…1点
- ② スンナ派：歴史上の代々のカリフに最高指導者の地位を認めること…1点
- ③ (②の背景として) スンナ派はウンマの合意（ウンマの団結）を重視していること…1点

(b) 各1点

名称：イスファハーン…1点

位置：ウ…1点

(c) 3点満点

- ① アウラングゼーブ（帝）…1点
- ② ①はジズヤ（人頭税）を復活したこと…1点
※「ヒンドゥー教徒(など異教徒)を抑圧した」なども可
- ③ ヒンドゥー教のマラーター王国やシク教勢力などが反乱を起こしたこと…1点
※マラーター同盟, シク王国は不可

問(3) (a) 5点満点 ※②・④がともに書けていなければ満点にしない

- ① 康熙帝…1点
- ② ①は三藩の乱を鎮圧したこと…1点
- ③ 三藩の乱の中心人物が呉三桂であったこと…1点
- ④ (鄭氏) 台湾を征服した(降伏させた) こと…1点
- ⑤ ロシアが黒竜江(アムール川) 付近に進出してきていたこと…1点
- ⑥ (ロシアと) ネルチンスク条約を結んで国境を画定したこと…1点
- ⑦ 外モンゴルを領有したこと…1点
※「ジュンガルを滅ぼした」「青海・チベットの領有」は不可(18世紀の出来事)
※「内モンゴルの領有」は不可(17世紀前半の出来事)

(b) 3点満点 ※①がなければ満点にしない

- ① 第2次ウィーン包囲に失敗したこと…1点
※「第1次ウィーン包囲」は加点しない

- ② カルロヴィッツ条約…1点
- ③ ②によってオスマン帝国はハンガリー（など）を失ったこと…1点
- ④ ハンガリーはオーストリアに割譲されたこと…1点

第3問 物質文化と技術（配点 10点）

- ※ 漢字の誤りは不可
- ※ ひらがな表記は不可
- ※ b音をv音で表記しているものは不可
- ※ 音引きの有無や位置が違うものは原則不可
- ※ 指定以外の解答欄に書いている場合は採点しない（0点）。

※各1点

- (1) 灌漑農耕 可
- (5) 活版印刷 可
- (7) フリードリヒ＝リスト 可
- (8) ヘンリ＝フォード 可
- (9) ライヒスアウトバーン 可

以上